

# 公益財団法人MR認定センター

## 2024 年度事業計画

自 2024 年 4 月 1 日 至 2025 年 3 月 31 日

- MR 認定制度の改定案を検討し、2026 年施行を目指す。
- センター登録企業を通じて現行の MR 認定制度を適正に推進する。
- MR 認定要綱に基づいてMRの資質向上及び資質認定を推進する。
- MRの基礎的知識を公正で客観的に評価するための認定試験事業を推進する。
- 業界全体の教育研修の水準が高まるよう、教育研修の認定及び支援事業を推進する。
- MR テキスト 2024 を刊行し、頒布する。

※以下表示金額は、税抜き本体価格である

### 1. MR 認定制度 2026 年度改定に向けた準備

#### 1)MR 認定要綱及び細則の改正準備(2025 年 7 月公布に向けて)

(1)MR 認定要綱及び細則の改正案の策定と企業への説明

- ・MR 認定要綱改正案説明会

8 月 23 日(金) 東京コンファレンスセンター品川(Web 同時配信)にて開催

(2)教育研修に関する企業委員会(仮称)の設置と検討

- ・4-4)に記述

(3)企業との意見交換会の実施

- ・5 月、7 月、9 月、11 月に東京と大阪の2会場で開催

#### 2)制度改定に向けた各種システム開発

- ・MRO システムの設計
- ・MR ポータルの設計
- ・MRO、MR ポータル及び CBT システムの連携

## 2. MRの資格認定事業(定款第4条第1号関係)

### 1) 第31回MR認定試験の実施

- (1)試験実施日:2024年12月8日(日)
- (2)試験地:東京・大阪の2地区 [会場は現時点で未定]
- (3)受験者数:1,000名
- (4)受験料: 1科目 8,000円  
2科目以上12,000円
- (5)出題形式:全問五肢択一問題とする。

### 2)MR認定試験問題の作成及び合否判定

- (1)試験委員の委嘱  
委嘱期間:2024年4月1日～2026年3月31日
- (2)第31回MR認定試験の問題作成  
試験委員会運営委員会にて試験問題を作成する。
- (3)合格点の検討  
正副委員長会議にて合格点を検討し、試験委員会にて合否判定案を策定する。
- (4)理事会での合否判定  
試験委員会で行った合否判定結果を理事会で承認する。
- (5)合否結果の通知  
1月末に受験者に合否結果を通知する。

### 3)MR認定証の交付及び更新

- (1)新規交付
  - ①交付要件:試験の合格、実務教育を修了並びに6カ月のMR経験を修了した者
  - ②交付料:2,350円(バッジ代含む)
- (2)再交付
  - ①対象者
    - ・認定証の紛失、盗難、き損又は記載事項の変更等がある場合
    - ・MR基礎教育限定認定証を保有する者がMR復帰プログラムを受講し修了認定された場合
  - ②再交付料:2,000円対象者

### (3)更新

- ①更新対象者:有効期限が2025年1月末日のMR認定証を保有する者
- ②MR認定証の更新要件:所定の認定研修及び更新時確認ドリル修了者
- ③更新予定者数:約14,600人
- ④更新料:5,000円

### (4)MR基礎教育限定認定証での更新

- ①更新対象者:有効期限が2025年1月末日のMR認定証を保有する者
- ②更新要件:更新要件のうち、更新に必要な最終年度の実務教育を修了認定されていない者
- ③更新予定者数:約2,400人
- ④更新料:5,000円

## 4)2026年度 CBT 導入準備

### (1)CBT準備委員会の設置

①目的:CBTの具体的運用を検討し試験委員会に答申する。

### ②検討項目

- ・2026年度試験の実施予定(実施月、回数)
- ・合格基準スコア、評価スコアの設定
- ・試験結果の通知方法
- ・問題プールの構築方法
- ・新試験制度における試験委員会の役割

### (2)今後のスケジュール

- ・2025年12月 受験要項の公表
- ・2026年6月下旬 第1回 CBT 試験実施

## 3. MRの資質向上等に関する調査研究及び広報事業

### 1)調査研究事業

#### (1)MR活動に関する実態調査(MR白書)の実施

MR数等MRの実態や企業における教育研修の現状などについて毎年度調査を実施している。基本的な調査内容に加え、今注目すべき項目を改めて検討し、実施する。結果は「2024年版MR白書」として公表する。

## 2) 広報事業

### (1) 大学での講義・講演

- ・東京薬科大学薬学部 医薬品情報特論(対象5年次)
- ・武蔵野大学薬学部 キャリアデザイン1
- ・明治薬科大学 薬学への招待(のうち1講義、対象1年次)
- ・医薬品産業企業研究セミナー2024(6 薬科大学合同セミナー)

### (2) 学会等での展示及びシンポジウム

#### ① 日本薬学会第145年会

展示出展を行い、薬学部学生及び教員にMR認定制度を紹介し、MR職への理解向上を図る。

#### ② 第26回日本医薬品情報学会学術大会

会期中(6/1)のシンポジウム(タイトル:医薬品情報の標準化×空白地帯を埋める～薬あるすべての処に、DIを届けるために～)に演者として参画する。

### (3) 2026年度MR認定制度改革に関する「記事広告」

MR認定制度の施行に向けて、業界内の認知度向上と医療界への周知および登録企業に対して準備を促すことを目的に記事を出稿する。

候補の掲載媒体

- ① 薬事日報にて年2回程度
- ② 薬学生新聞(薬学生向け)年1回

### (4) 就職支援を行うベンダーを通じた職種紹介

マイナビ、リクナビ等を通じて、2026年3月卒業予定の大学生をターゲットに職種紹介を展開することを検討。

### (5) 薬科大学キャリアセンター訪問

関東・近畿圏の私立薬科大学キャリアセンターへ、受験資格拡大の広報活動を行う。

## 4. MRの教育研修修了認定事業(定款第4条第2号関係)

### 1) 教育研修システムの認定及び更新

#### (1) 教育研修システム(企業)の認定

- ① 対象:MRを対象とする教育研修を新規で実施する企業
- ② 認定料:45,000円

#### (2) 教育研修システム(実施機関)の認定

- ① 対象:企業に所属しない個人に対して、導入教育の基礎教育を自ら実施する教育研修事業者
- ② 認定料:100,000円

### (3)教育研修システム認定の更新

①更新要件:教育研修システム認定講習会への参加

#### ②教育研修システム認定講習会

- ・開催日・開催地:2025年2月19日・東京、2月21日・大阪(予定)
- ・内容:中期事業計画、MR認定制度の理解徹底等
- ・参加者:システム認定を受けた企業・実施機関の教育研修担当者
- ・参加費:1名につき7,000円

### (4)教育研修体制の管理

- ・企業及び導入教育実施機関の教育研修体制に変更が生じた場合は、MROで速やかに登録変更を行う。

## 2)教育研修の修了認定

### (1)導入教育の修了認定(基礎教育・実務教育)

- ・企業・実施機関による実施計画の届け出
- ・センターで内容確認の上、実施計画の受付
- ・企業・実施機関にて教育研修を実施したのち、実施報告申請
- ・センターで内容確認の上、修了認定
- ・認定料:1申請当たり300円に教育研修対象者MR数を乗じた金額

### (2)継続教育の修了認定

#### ①基礎教育

- ・MR学習ポータルに掲載の基礎教育年次ドリルの修了で自動的に修了認定
- ・MR学習ポータルを利用しない企業は、計画の届け出、実施報告により修了認定

#### ②実務教育

- ・企業による実施計画の届け出
- ・センターで内容確認の上、実施計画の受付
- ・企業にて教育研修を実施したのち、実施報告申請
- ・センターで内容確認の上、修了認定
- ・認定料:1申請当たり300円に教育研修対象者MR数を乗じた金額

### (3)MR復帰プログラムの修了認定

- ・センターは、企業がMR基礎教育限定認定証保有者に対して実施するMR復帰プログラムの内容を確認の上、修了認定する。
- ・1申請当たり300円に教育研修対象者MR数を乗じた金額

### 3) 教育研修委員会の開催

教育研修および認定制度に関する運用と課題および解決策の検討を行う。

#### (1) 第 64 回教育研修委員会

2024 年 9 月 5 日 (木) 17:00～19:00 (予定)

予定している議題

- ・2023 年度継続教育実施報告まとめ
- ・企業委員会(仮称)のメンバー確定と第 1 回委員会の実施の報告
- ・その他

#### (2) 第 65 回教育研修委員会

2025 年 3 月上旬 (予定)

予定している議題

- ・2024 年度教育研修に対する支援の実施報告
- ・2024 年度導入教育実施報告まとめ
- ・その他

### 4) 教育研修に関する企業委員会(仮称)の設置

2026 年度に施行される改定 MR 認定制度において、公益性と公正性をより高めた認定制度および教育研修の運用および実施方法について、教育研修委員会の下部に企業の代表者から構成される委員会を設置し、検討する。

#### (1) 組織化

構成委員数は 8～10 名とし、公募、推薦による候補者から選定し委員の委嘱を行う。

教育研修委員から本委員会委員長、副委員長として参画

#### (2) スケジュール

2024 年 5 月 企業との意見交換会にて委員会設置と委員募集案内

2024 年 6 月 委員候補の募集および委員の選定

2024 年 7 月 委員の委嘱手続き

2024 年 8 月～2025 年 2 月 計 4 回の委員会を開催

2025 年 3 月 教育研修委員会に答申

#### (3) 今年度の主な検討項目

- ・MR 基礎試験合格後の基礎知識の維持・向上を目的とした個人学習
- ・企業の自己点検項目および実施方法
- ・実務教育進め方手引き

## 5. 教育研修担当者への支援等の教育研修環境整備事業(定款第4条第2号関係)

### 1) 教育研修の企画・実施に関する支援事業

#### (1) 教育研修推進者会議の開催

目的: 業界全体の教育研修を充実強化する。

方法: 企業の事例発表、パネルディスカッション、小グループによるノウハウ交換等

参加者: 教育研修推進者及び教育研修関係者(約 300 名)

開催日: 2024 年 10 月 10 日(木) 会場とウェブ配信のハイブリッド開催

テーマ(案): 倫理教育と安全管理教育の成果確認・指導育成を考える

参加料: 1 名につき 5,000 円

#### (2) 実務教育進め方手引きの改訂

2019 年版の内容を 2026 年改定の MR 認定制度に合致するよう見直す。2024 年度後期に取り掛かり、2025 年 10 月公表を目指す。

##### スケジュール

2024 年 11 月	手引きのコンセプト、全体構成の見直し
2025 年 2 月	2026 年度新 MR 認定制度との整合性を図る
2025 年 5 月	企業及び業界団体の教育研修担当で構成された委員会を設置
2025 年 9 月	教育研修委員会にて承認
2025 年 10 月	公表

### 2) 実務教育の推進支援

#### (1) 実務教育認定基準解説書の作成

- ・事務局案を教育研修に関する企業委員会で検討
- ・2024年9月完成予定
- ・教育研修推進者会議で冊子版を配布し公表、ウェブサイトにて PDF 版を掲載

## 6. 出版事業(定款第4条第3号関係)

### 1) MR テキスト 2024

#### (1) スケジュール(初版～第2版まで)

2024 年 4 月	電子版および MR 学習ポータルを 2024 に更新掲載
2024 年 6 月	改訂作業の開始
2024 年 12 月	紙版の予約受注もしくは購入予定数量調査の実施
2025 年 3 月中旬	紙版(改訂第2版)の発送、改訂前後比較表の公表

#### (2) 紙版の頒布と頒布価格

紙版は初学者向けに位置づけて、毎年度予約注文数 +  $\alpha$  の限定数量を印刷し頒布する。在庫切れで頒布終了とする。

毎年軽微な改訂を行い、前年度版との新旧比較表を公表する。

医薬品情報 8,000 円

疾病と治療 15,000 円

MR 総論 8,500 円

(3) 電子版のアカウント販売価格

- ・毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までの期限付契約制とする。
- ・販売価格:3 科目を 1 セットとして 1,500 円/年・1 アカウント
- ・改訂を反映した最新版は、4 月 1 日にアップデートする

**3)MR 学習ポータル**

(1) 無料版

- ・MROに登録された者であればアカウントを作成し利用可能
- ・マイページの利用可能

(2) 有料版

- ・マイページに加え、基礎教育年次ドリル、更新時確認ドリル及び電子テキストの利用が可能。
- ・利用料:1,890 円/年・1 アカウント
- ・利用期間:毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日まで
- ・電子テキスト:4 月に最新版に更新
- ・基礎教育年次ドリル及び更新時確認ドリル:8月にリリース
- ・MR 認定試験過去問題:MR テキストの全面改訂に伴い 2024 年度以降は MR 認定試験過去問題を掲載しない。

**7. 設備投資について**

- ・2024 年度は、設備投資の予定はない。

以上